

## 専門委員会の構成（平成 13 年度着手分）

## 1 全学テーマ別評価「研究活動面における社会との連携及び協力（仮称）」に関する専門委員会構成

区 分	人 数
大 学 関 係 者	15人
学 識 経 験 者	9人
計	24人

- （注）1 全学テーマ別評価については、評価員を置き、評価を行う。
- 2 「大学関係者」は、当該テーマに関し豊富な経験と専門的知識を有する者、大学等の教育研究活動及び大学運営に関し豊富な経験と高い識見を有する者及び大学評価に関し豊富な経験と専門的知識を有する者を示す。
- 3 「学識経験者」は、教育学術に広くかつ高い識見を有する大学関係者以外の者を示す。

## 2 法学系教育評価専門委員会構成

区 分		領 域	人 数
当該分野の専門家	法 学	基礎法学	3人
		公法学	3人
		国際法学	3人
		民事法学	3人
		社会法学	3人
		刑事法学	3人
	政治学		3人
学 識 経 験 者			6人
計			27人

- (注) 1 教育評価については、必要に応じ、評価員を追加して評価する。  
 2 「学識経験者」は、当該分野に関し高い識見を有する者を示す。  
 3 領域欄に示した各領域は、限定的なものではない。

### 3 教育学系教育評価専門委員会構成

区 分		領 域	人 数	
当該分野の専門家	教育学1類 (原理・社会)	教育原理・道德教育, 教育哲学 教育史 教育制度・教育行財政・教育経営 教育社会学	3人	
	教育学2類 (心理・臨床)	教育心理学・発達科学 教育方法, 生徒指導・進路指導, 臨床教育 幼児教育, 養護教育, 障害児教育	4人	
	教育学3類 (諸課題)	高等教育, 生涯学習・社会教育 国際教育・比較教育, 教育学・情報教育	3人	
	教科 教育専門 学(法) 及び	文学・言語系	国語, 外国語	2人
		社会系	社会科	2人
		自然系	数学, 理科	2人
		芸術系	音楽, 美術	2人
		保健体育系	保健・体育	2人
		技術・家庭系	技術, 家庭	2人
	学識経験者			6人
計			28人	

- (注) 1 教育評価については, 必要に応じ, 評価員を追加して評価を行う。  
 2 「学識経験者」は, 当該分野に関し, 高い識見を有する者を示す。  
 3 領域欄に示した各領域は, 限定的なものではない。

#### 4 工学系教育評価専門委員会構成

区 分	領 域	人 数	
当該分野の専門家	物理系	応用光学・量子光工学，プラズマ理工学 応用物性・結晶工学，表面界面物性，応用物理学一般	3人
	機械系	機械材料・材料力学，機械工作・生産工学，熱工学 設計工学・機械要素・トライボロジー，流体工学 宇宙航空工学，船舶工学，海洋工学，制御工学（機械系） 資源開発工学，エネルギー工学（機械系），環境工学（機械系）	3人
	電気系	電力工学・電気機器工学，電子・電気材料工学 電子デバイス・機器工学，電磁気学，電気・電子回路 計測工学，制御工学（電気系），核融合，システム工学（電気系） エネルギー工学（電気系），原子力工学（電気系）	3人
	情報系	計算機科学，知能情報学，情報システム学 情報通信工学，社会情報学，システム工学（情報系） 生体・脳系，複雑系，経営・金融工学	3人
	材料系	金属物性，無機材料・物性，複合材料・物性 構造・機能材料，材料加工・処理，金属生産工学 生体材料工学，エネルギー工学（材料系），環境工学（材料系） 原子力工学（材料系），物質工学（材料系）	3人
	化学系	化学工学一般，反応・分離工学 触媒・化学プロセス，生物・生体工学 工業分析化学，工業物理化学，無機工業化学 有機工業化学，合成化学，高分子合成 高分子構造・物性（含繊維） エネルギー工学（化学系），原子力工学（化学系） 環境工学（化学系），物質工学（化学系）	3人
	建設系	土木材料・力学一般，構造工学・地震工学 地盤工学，水工水理学，交通工学・国土計画 地球環境システム，建築構造・材料 建築設備，都市計画・建築計画 建築史・意匠，環境工学（土木・建築系） 社会システム工学，災害工学	3人
	基礎工学系	基礎科学・数理工学，シミュレーション工学，社会工学，技術者倫理 工学教育，技術史関連	3人
学 識 経 験 者		3人	
計		27人	

- （注）1 教育評価については，必要に応じ，評価員を追加して評価を行う。  
 2 「学識経験者」は，当該分野に関し，高い識見を有する者を示す。  
 3 領域欄に示した各領域は，限定的なものではない。

## 5 法学系研究評価専門委員会構成

区 分		領 域	人 数
当該分野の専門家	法 学	基礎法学	3人
		公法学	3人
		国際法学	3人
		民事法学	3人
		社会法学	3人
		刑事法学	3人
	政治学	3人	
学 識 経 験 者			6人
計			27人

- (注) 1 法学系研究評価においては、区分・領域ごとに部会を設置する。各部会は、専門委員会の委員に評価員を加えて構成し、ピア・レビューによる研究水準の評価を行う。
- 2 「学識経験者」は、当該分野に関し高い識見を有する者を示す。
- 3 領域欄に示した各領域は、限定的なものではない。
- 4 複数の区分にまたがる学際領域については、関係する複数の部会において協議し対応する。

## 6 教育学系研究評価専門委員会構成

区 分		領 域	人 数	
当該分野の専門家	教育学1類 (原理・社会)	教育原理・道德教育，教育哲学 教育史 教育制度・教育行財政・教育経営 教育社会学	3人	
	教育学2類 (心理・臨床)	教育心理学・発達科学 教育方法，生徒指導・進路指導，臨床教育 幼児教育，養護教育，障害児教育	4人	
	教育学3類 (諸課題)	高等教育，生涯学習・社会教育 国際教育・比較教育，教育工学・情報教育	3人	
	教科 専 門 学 分 野 (法) 及 び	文学・言語系	国語，外国語	2人
		社会系	社会科	2人
		自然系	数学，理科	2人
		芸術系	音楽，美術	2人
		保健体育系	保健・体育	2人
		技術・家庭系	技術，家庭	2人
	学識経験者			6人
計			28人	

(注) 1 教育学系研究評価においては，区分ごとに部会を設置する。各部会は，専門委員会の委員に評価員を加えて構成し，ピア・レビューによる研究水準の評価を行う。

2 「学識経験者」は，当該分野に関し高い識見を有する者を示す。

3 領域欄に示した各領域は，限定的なものではない。

4 複数の区分にまたがる学際領域については，関係する複数の部会において協議し対応する。

## 7 工学系研究評価専門委員会構成

区 分	領 域	人 数	
当該分野の専門家	機械系	機械材料・材料力学，宇宙航空工学，船舶工学， 機械工作・生産工学，資源開発工学，海洋工学，制御工学（機械系） 設計工学・機械要素・トライボロジー，熱工学，流体工学， エネルギー工学（機械系），環境工学（機械系），ロボット工学， プラズマ理工学（機械系），生体機械工学，原子力工学（機械系）	4人
	電気系	電力工学・電気機器工学，計測工学，制御工学（電気系），電磁気学， 電子デバイス・機器工学，核融合，量子工学，電気・電子回路， エネルギー工学（電気系），応用光学，システム工学（電気系） 原子力工学（電気系），電波工学，電子通信工学	3人
	情報系	情報システム学，計算機科学，知能情報学， 情報通信工学，社会情報学，システム工学（情報系），生体・脳系， 複雑系，経営・金融工学，数理科学，シミュレーション科学	3人
	材料系	応用物性・結晶工学，無機材料・物性，原子構造， 金属物性，電子・半導体材料，表面界面物性， 複合材料・物性，構造・機能材料，生体材料工学， 金属生産工学，材料加工・処理，物質工学（材料系）， エネルギー工学（材料系），環境工学（材料系）， プラズマ理工学（材料系），原子力工学（材料系）	4人
	化学系	反応・分離工学，化学工学一般，工業分析化学， 触媒・化学プロセス，生物・生体工学，工業物理化学， 高分子構造・物性（含繊維），無機工業化学，有機工業化学， エネルギー工学（化学系），高分子合成，合成化学， 原子力工学（化学系），環境工学（化学系）， 物質工学（化学系）	4人
	建設系	土木材料・力学一般，地盤工学，水工水理学， 構造工学・地震工学，交通工学・国土計画， 建築構造・材料，建築設備，地球環境システム， 都市計画・建築計画，建築史・意匠，災害工学， 環境工学（土木・建築系），社会システム工学	4人
学 識 経 験 者		3人	
計		25人	

- (注) 1 工学系研究評価においては，区分ごとに部会を設置する。各部会は，専門委員会の委員に  
評価員を加えて構成し，ピア・レビューによる研究水準の評価を行う。
- 2 「学識経験者」は，当該分野に関し高い識見を有する者を示す。
- 3 領域欄に示した各領域は，限定的なものではない。
- 4 複数の区分にまたがる学際領域については，関係する複数の部会において協議し対応する。